

## 薬剤部

薬剤部長 筒井 由佳

### 人員の動きについて

2023年は薬剤師28名（非常勤2名含む）、テクニカルスタッフ11名（非常勤2名含む）の体制でスタートしました。1年を通し、薬剤師採用6名（非常勤1名含む）、退職2名があり、産前産後休業・育児休業1名、出生時育児休業を2名が取得しました。2023年12月時点で薬剤師32名（非常勤3名含む）、テクニカルスタッフ11名の体制となっています。

### 業務実績

表1 内服処方箋枚数

		2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
入院	入院処方箋枚数(枚)	76,441	84,479	96,064	109,710	101,668	102,244	103,372	101,714	110,378	106,719	106,090
外来	院内外来処方箋枚数(枚)	4,012	4,098	4,841	5,244	4,604	4,403	3,984	2,892	2,570	2,965	2,578
	院外処方箋枚数(枚)	60,396	61,679	63,853	69,474	70,152	66,018	88,593	83,780	83,131	81,050	78,438
	院外処方箋発行率(%)	93.7	94	93	93	94	94	96	97	97	97	97

表2 注射箋枚数

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
入院注射せん枚数(枚)	134,878	148,122	162,576	181,637	187,880	160,324	152,663	155,273	170,365	173,001	183,761
外来注射せん枚数(枚)	38,366	29,819	12,850	41,257	39,875	38,652	37,782	24,360	24,616	24,563	27,399

表3 診療報酬点数加算

件数	2021年	2022年	2023年
病棟薬剤業務実施加算1	25,709	24,504	25,268
病棟薬剤業務実施加算2	17,922	15,518	17,180
薬剤管理指導料1	2,687	2,213	1,966
薬剤管理指導料2	2,970	2,955	3,080
退院時薬剤情報管理指導料	3,021	2,658	2,827
退院時薬剤情報連携加算	170	183	121
薬剤総合評価調整加算	88	85	57
薬剤調整加算	48	34	24
がん患者指導料(薬剤師)	55	35	29
連携充実加算	803	829	1,020
無菌製剤処方1(抗がん剤)	2,467	2,296	2,372
無菌製剤処方2(TPN)	848	1,326	1,261

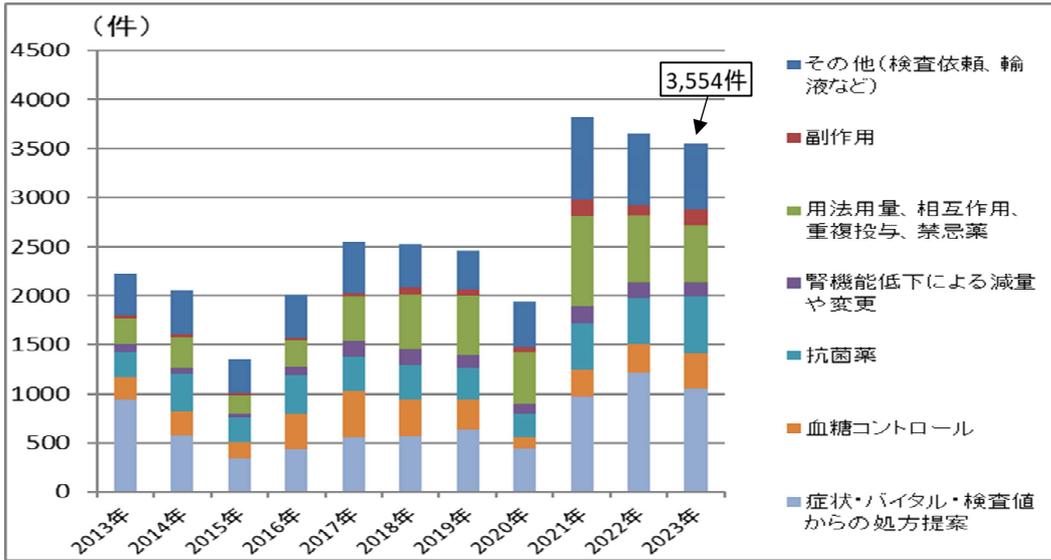


図4 処方提案・処方確認件数

表4 院内特殊製剤調製数

クラス	製剤名	規格	製剤数		
			2021年	2022年	2023年
I	5%フェノール注射剤	10mL	7	0	0
	3%亜硝酸ナトリウム	10mL	7	0	6
	1%メチレンブルー注射剤	10mL	15	12	18
	亜鉛注射液	5mL	564	974	1344
	Del Nido	2L	291	252	270
II	20%塩化アルミニウム液	50mL	0	0	0
		100mL	0	1	0
	1%ルゴール液	100mL	5	4	4
	2%ルゴール液	20mL	25	28	25
	ピオクタニブルー液1%	30mL	12	3	0
	(内アンプル分注)	2ml	36	0	0
	ピオクタニブルー液2%	30mL	18	13	12
	CB(Carbon Black)マーカー	2mL	0	0	0
	滅菌墨汁	5mL	56	50	59
	0.2%ミノマイシン軟膏	10g	80	78	80
	10%リドカインクリーム	10g	0	0	0
		30g	0	0	0
	0.1%リファンピシシ液	100mL	3	0	0
		50mL	48	11	12
	0.6%グルタルアルデヒド溶液	100mL	15	8	8
		50mL	—	—	2
	モノクロロ酢酸液	8ml	0	0	0
	20%硝酸銀液	10ml	2	0	0
	40%硝酸銀液	10ml	0	0	0
	ミアンセリン坐剤	10mg	0	0	0
III	0.5%イソジン・グリセリン液 500ml	500mL	3	0	0
	1%イソジン・グリセリン液	200mL	8	7	6
		300mL	42	29	70
		500mL	63	63	116
	滅菌ボール水	500mL	12	17	15
	ピソルボン・生食吸入液	500mL	70	82	63
		100mL	—	—	1
	ボルタレン含嗽水	処方箋によりその都度払い出し			
	デカドロン・エリキシル含嗽液				
	リドカイン含嗽液(キシロカイン含嗽液)				
	柿蒂湯				
	フステン水				
	ZWO(亜鉛華白色軟膏)(混合予製剤)				
アクトシン×ユーバスタ(混合予製剤)					

表5 化学療法関連プロトコルに基づく薬物治療管理(CDTM)施行件数

化学療法関連 CDTM	件数
下痢	23
皮膚障害	9
H B V再活性化早期発見	129
イリノテカンによるコリン作動性症状	6
眼障害	8
低Mg血症	15
浮腫	0
オピオイド	0
尿蛋白	97

表6 その他、薬物治療管理(CDTM)

その他薬物治療管理(CDTM)	件数
院外処方箋問い合わせ簡素化	
院内内服・注射処方問い合わせ簡素化	1685
I型糖尿病鑑別のための検査オーダー入力	13
クロザリル錠導入時(検査/処方代行入力・副作用対応)	190
クロザリル錠継続(検査入力)	

●実習・研修受け入れ：薬学生 7名、保険薬局 1名

**2023年新たに取組んだ事項**

- 2022年より開始した下記業務の有効性について検証することができた1年だった。
- ①整形外科での骨粗鬆症リエゾンチームにおける薬剤師の介入は212件、介入率は100%であった。フローに沿った薬剤の提案により、薬剤適正使用に貢献できた。
- ②精神科でのクロザリル錠導入、継続のプロトコルにより、薬剤師が医師の処方支援することで、7名の患者にクロザリル錠を新規導入することができた。
- ③入院・検査予定患者の薬剤に関し、薬剤の休薬、再調剤、残薬整理等を保険薬局に文書で依頼する運用を入退院センター等の協力を得て開始し、94件（2023年3月～12月）で活用された。
- その他、感染症に強くなろう！をスローガンに、1年間の薬剤師（医療従事者）プログラム「石田塾」を開催し、基礎知識の底上げを図ることができた。

**学術発表・講演会等**

**学術発表**

演題名	発表者	学会・講演会名	開催日
日本病院薬剤師会のバックアップと今後に期待すること	筒井由佳	近畿薬剤師合同学会大会2023 シンポジウム6	2023.2.4～5
クロザピン導入におけるPBPM（プロトコルに基づく薬物治療管理）の運用と評価	田上浩子	第19回日本医療マネジメント学会高知県支部学術集会	2023.8.27
骨折リエゾンサービス活動開始による骨粗鬆症治療薬の処方提案についての検討	坂井真	第61回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会	2023.10.28～29
PBPMを用いた抗EGFR抗体製剤投与に伴う低Mg血症への対応	宮崎俊明	第61回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会	2023.10.28～29
院内製剤硫酸亜鉛注射液を使用してHbA1c、NH3を改善した症例-標的臓器における亜鉛充足評価に利用可能な検査項目-	見元尚	第61回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会	2023.10.28～29
注射薬配合変化早見表の作成とICUにおける活用状況の経時的変化	吉田晴菜	第61回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会	2023.10.28～29
心不全版薬剤管理サマリーの作成と活用状況調査	天野彩菜	第61回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会	2023.10.28～29
急性胆管炎における初期治療薬の使用状況調査	伊藤伽奈	第61回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会	2023.10.28～29
クロザピン継続のためのPBPMの運用と評価	田上浩子	第61回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会	2023.10.28～29
注射薬配合変化早見表の作成とICUにおける有用性の評価	岡林真由	第33回日本医療薬学会年会	2023.11.3～5
大病院から見た中小病院 一連携への信頼と期待を込めて	筒井由佳	第33回日本医療薬学会年会	2023.11.3～5
CLTI患者の下肢切断と血清亜鉛値の関係	尾崎正和	第4回フットケア・足病医学会年次学術集会	2023.12.22～23

## 講演

演題名	発表者	学会・講演会名	開催日
タスク・シフティング/シェアがもたらす 薬剤師の働き方改革	筒井由佳	令和4年度長野県病院薬剤師会・ 長野県薬剤師会病診部会学術大会	2023.1.21
薬薬連携への第一歩 一近森病院の取り組みから	筒井由佳	令和4年度高知西保健所薬薬連携研修会	2023.1.27
新しい薬剤管理・情報提供書による 薬薬連携について	筒井由佳	第3回 高知市病院・薬局薬剤師連携の会	2023.2.26
チーム医療とタスク・シフト/シェアがもたらす 薬剤師の働き方改革	筒井由佳	第4回 Tokatsuhokubu Pharmacy Director Meetin	2023.2.8
医師の働き方改革に向けた 薬剤師業務の広がり可能性	筒井由佳	Pharmacy Director Seminar	2023.3.14
救急を起点とした地域連携における 薬剤師の役割	筒井由佳	日本病院会病院中堅職員育成研修 薬剤部門管理コース2022年度後期	2023.3.17
業務拡充と薬剤師確保、両輪で進める組織風土改革	筒井由佳	第486回八戸地区病院薬剤師会薬学例会	2023.4.18
PBPM を導入して見えてきたこと～医師だけでなく 薬剤師の負担軽減も～	宮崎俊明	がん化学療法安全対策セミナー	2023.4.21
連携で広げる地域医療を担う薬剤師の活躍	筒井由佳	一般社団法人兵庫県病院薬剤師会第84回通常総会	2023.5.20
医師の働き方改革に向けた 薬剤師業務の広がり可能性	筒井由佳	第71回新潟県病院薬剤師会通常総会	2023.5.28
チーム医療とタスク・フティングがもたらす薬剤師の働き方改革	筒井由佳	病院薬剤師のためのタスクシフトWeb Seminar	2023.7.12
FPFが示す薬剤師の可能性と地域医療への貢献 一相互理解を進める活躍事例の紹介	筒井由佳	第6回日本病院薬剤師会Future Pharmacist Forum	2023.7.15～31
チームで取り組むがんサポート～総合診療医と管理栄養士と薬剤師と～	宮崎俊明	Clinical Oncology KAMPO Conference	2023.7.26
災害時、薬剤師に求められることー南海トラフ巨大地震を想定してー	筒井由佳	薬剤師のための災害対策セミナー	2023.7.7
チーム医療のアウトカムを見据えた 薬剤師業務の実践	筒井由佳	千葉県病院薬剤師会外房支部東部支部合同研修会	2023.8.25
チーム医療とタスク・シフティングがもたらす薬剤師の働き方改革	筒井由佳	県央Pharmacist Web Seminar	2023.10.6
医師の働き方改革に向けた薬剤師業務の広がり可能性	筒井由佳	Pharmacy Director Web Seminar	2023.11.17
医師の働き方改革に向けた 薬剤師業務の広がり可能性	筒井由佳	Pharmacy Director Web Seminar	2023.11.17
チーム医療とタスク・シフティングがもたらす薬剤師の働き方改革	筒井由佳	Pharmacist Web Seminar for Next Generation	2023.11.22
タスク・シフト/シェアがもたらす薬剤師の働き方改革	筒井由佳	全国自治体病院協議会 薬剤管理研修会	2023.12.1